

## 令和元年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力 「ジュジェバン村飲料水供給計画」 供与式の実施

令和4年6月15日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ジュジェバン村飲料水供給計画」（供与限度額：68,382米ドル(7,552,020円)）の供与式が、タヴシュ州ノイエンベリヤン市及びジュジェバン村において行われました。本式典には、福島正則駐アルメニア日本国大使、ムヘル・アガミヤン・ノイエンベリヤン副市長、ハンバルツム・ペトロシヤン・ジュジェバン村長、被供与団体である「開発のためのコミュニティセンター」地域協力NGOのハスミク・アジベキャン代表等が出席し、その他住民代表や被供与団体職員等計15名が参加しました。

本計画は、タヴシュ州ジュジェバン村において、全長3.26kmの給水管の整備を通じて、同村住民に安全な飲料水を供給し、保健・衛生環境を改善することを目的としています。本計画の実施により、ジュジェバン村在住の135世帯600人に飲料水が安定的に届けられています。



プロジェクトの概要と成果に関する発表



福島大使のスピーチ



幹線道路沿いに設置された ODA プレート



本件で整備した点検用マンホール内部